

第2回横浜市瀬谷公会堂指定管理者選定委員会 会議録	
日 時	令和7年8月21日(木) 13時00分～15時00分
開催場所	瀬谷公会堂会議室1・2
出席者	選定委員：中西委員長、小川委員、阿部委員、大柴委員、嶋貫委員（計5人） 事務局5人
欠席者	なし
開催形態	一部非公開（議案1、3及び4）※面接審査のみ傍聴可。（傍聴者6人）
議題	1 審査について 2 面接審査（プレゼンテーション及び質疑応答）について 3 最終審査・採点について 4 結果報告
決定事項	1 横浜市瀬谷公会堂指定候補者に「相鉄企業株式会社」と決定。
議事	選定委員5人中5人出席。定足数を満たしているため、本委員会は成立。 会議の公開・非公開については、面接審査のみ傍聴可とすることを確認。  1 審査について (1) 審査方法 事務局から審査方法を説明。また、市税の滞納がないこと、暴力団又は暴力団経営支配法人等にも該当せず、資格要件を満たしていることを報告。 (2) 応募団体の財務状況 嶋貫委員から財務状況に支障がないこと及び応募団体の経営状況について説明。  2 面接審査（プレゼンテーション及び質疑応答）について (1) 団体A ア プrezentation イ 質疑応答 (委員) 受付スタッフを7名配置することだが、スタッフの研修は誰が責任を持って行うのか。また、舞台管理はどのように行うか。私自身も公会堂を利用しているが、緞帳の上下や備品の準備等、舞台設営の際に迅速な対応をしてもらえず嫌な気分になった経験がある。公会堂は区の顔であると考えているので、管理をしっかりともらいたいがどのように考えているか。 (団体) 現在、18施設の指定管理を担っているが、現場の受付スタッフについては、基本的には地域の方を採用して担ってもらうのがよいと考えている。最初はサービスの質にばらつきが出るかもしれないが、研修を通じてスタッフの質を上げていく。研修の責任は館長が担う。ただし、館長1人で全てを担うのは負担が大きいため、本社がしっかりとサポートする。舞台の管理の考え方については、お客様の立場に立ってサポートすることが重要だと考えている。直営で舞台の管理も担っているため、経験豊富なスタッフを配置し、お客様に寄り添った対応を心がけていく。

(委員) 特に受付スタッフの立ち振る舞いや言葉遣い、所作が重要であると考えている。普段あまり利用しない人は、公会堂に入るだけで緊張する人もいる。そのようなことも気遣った対応をしていただきたい。

(団体) 指定管理を担うことになった際には、瀬谷区の基本方針にも掲げられている、正確・丁寧・公平・迅速な業務の執行を肝に銘じて対応していきたいと考えている。

(委員) 瀬谷公会堂の認知度にはばらつきがある。地域でサークル等の活動している人は知っているが、何もしてない人は知らない。公会堂の認知度を広めるためには自主事業が重要だと考えているが、他の施設での自主事業の実績は。

(団体) 自主事業について、提案しているイベントは、これまでの他施設での実績に基づくものである。キャラクターイベントについては、自社のキャラクターだけでなく、区や他の会社の人気キャラクターにも来てもらっている。例えば、スライドのキャラクターとの写真撮影イベントでは1,000人程集まつたこともある。そうして集まつた方に、公会堂の良さをアピールしていきたいと考えている。ワンコインコンサートは、出演料の高騰により、苦慮している部分もあるが、公会堂に来てもらうきっかけづくりのためにぜひ実施したいと考えている。基本的には、平日の昼間等の利用者の少ないところを狙って行うが、その時間に人を集めるために、周知が重要である。自社の持っている各種広報媒体できちんと周知し、6割程度は埋まるようにやっていく。他の施設でも人気のある、JAZZや身近な曲を演奏してもらえる人を選定し、実施していく。ピアノ体験は、申込開始から1日たたずみに予約が埋まるほど人気がある。講堂の一般利用が無いところを狙って実施する。これらのイベントがきっかけで利用者が増えたという定量的な数値は無いが、目標達成に向け、定期的な調査を実施して効果検証を行っていきたいと考えている。

(委員) 公会堂をずっと利用しているが、今後、多くのイベントが実施されたときに、これまでの利用者が使いづらくなるのではないかという心配もある。デジタル化の話もあったが、予約方法はどのように考えているか。また、予約がバッティングした時の対処方法等は何か考えているか。

現在、舞台を利用する際は、副館長が一人で対応しており、事前の打合せもとても丁寧にやってくれているが、他の仕事もある中でスタッフ一人で大丈夫かと心配になるときがある。スタッフ配置のバランスは大丈夫か。ホワイエのフリー開放は良いと思うが、何人くらい来られる想定か。現状椅子や机が少なく、たくさん人が来ると椅子に座れないということもあるが、具体的にどう進めていくかを聞きたい。和室等のあまり利用したことが無い施設の利用方法について、分からない人も多いと思うがどう対応するか。

(団体) すでに利用している方への配慮について、予約申請のプロセスはデジタル化するが、予約方法は変えない予定。デジタル化によって、ホームページを見れば予約状況がリアルタイムで分かるような仕組みにしたいと考えている。また、利用者の煩雑な手続きを減らすとともに、スタッフの負担を軽減していきたいと考えている。我々としては、高い稼働率で多くの方にご利用いただきたいと考えているため、利用者が増えることで今までどおり使えないという場合もあるかもしれないが、運営していく中でどうしたら公平な運営ができるかということについて考えていきたいと思っている。

スタッフ配置のバランスについて、予算を考えると常駐の舞台スタッフは1名が限界だが、繁閑をみて他施設からのサポートや本社社員がサポートできるよう万全の体制を整え、プロフェッショナルな仕事をしていく。ホワイエの活用については、いきなり実施すると混乱を招く可能性があるので、段階的に開放していく。需要がどのくらいあるのか等、試行を通じて見極めていきたいと考えている。

和室については、他の施設でも利用が伸びておらず、共通の課題である。利用状況が悪い部屋を自主事業で使うことによって周知を図る等、今後提案できるように考えていきたい。

(委員) 自主事業について、基本的なノウハウは持っていると思うが、瀬谷公会堂ならではの事業のイメージはあるか。また、GREEN×EXPO 2027 の開催が近いが、GREEN×EXPO 2027 に関連した、あるいは連携した取組として、現時点でのアイデアはあるか。

(団体) 瀬谷区ならではの自主事業については、現時点で管理をしていないため、提案書への記載は控えた。そのうえで、考え方としては、地域で活動する方のステージを用意するという考え方で実施をしていく。例えば、公会堂を利用するサークル等を集めてマルシェやお祭りを実施していくのが良いと考えている。我々が前面に出すぎてしまうと瀬谷区ならではということにならないので、広報等で開催をサポートしていくといった考え方で実施していきたいと考えている。

GREEN×EXPO 2027 については、知ってもらうことが大事。公式キャラクターや公式アンバサダーも決まっているので、現在あるコンテンツを活用して発信をしていく。また、我々単独でやるのではなく既存の団体等と連携して関連のイベントを盛り上げていきたいと考えている。

### 3 審議結果について

審議結果は、団体Aが729点となり、「相鉄企業株式会社」(団体A)を指定候補者とすることを決定。なお、応募団体が1団体であったため、次点候補者は該当無し。

	<p>(講評)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業では利益を見込んでいない点や、現実的な収支計画を作成している点からもしっかりとした企業であるという印象を受けた。指定管理料として提示されている金額がある中でも、施設を管理運営していくだけの企業力を持っているため、今回の結果は妥当であると感じた。</li> <li>・現実的な人員配置による収支計画がサービスの低下につながらないよう、企業のノウハウを活かした運営に期待したい。</li> <li>・質問に対する回答や職員の所作が紳士的であり、人の話をよく聞いている印象を受けた。公会堂の指定管理は、運営する人の質がすべてだと考えているが、信用して任せたいと思う。</li> <li>・指定管理業務の経験の豊富さを感じた。頑張ってやってくれそうなので、問題ないと感じた。指定候補者に値する企業だと思う。</li> <li>・指定管理業務の経験が沢山あるということは心強いと感じた。また、グループが大きく、助け合える体制があるというところが伝わり、安心して任せられると感じた。</li> <li>・指定候補者としては、手堅い企業に決まり良かったと思う。</li> <li>・今回、応募が1社だったことに危機感を覚えた。指定管理制度が導入され、20年程度が経過しているが、社会状況が変化する中でどの施設でも応募が減ってきていると感じている。瀬谷公会堂は良い施設なのに1社しか応募がなかったというのはショックである。横浜市だけでどうにかなる問題ではないが、指定管理制度をどう運用していくのか、考えていくタイミングではないか。</li> </ul>
資料 特記事項	1 資料 (1) 審査に関する確認事項